

XNI-FC I W型 かさ上げ全輪ウォーター型

コンパクトなかさ上げ全輪型で同時に水でクリーンアップするタイプです。

XNI-FC I W型は、全輪型でかさ上げが250mmと大量の泥落土を排除しやすく、しかもタイヤが回転すると水が自動的に噴射し、清掃するコンパクトなウォーター型です。

設置時間…(約3時間)

安全壁

泥落し作業中、横に土砂等が飛ばないように両側に取り付けてあります。



ガイドパイプ

安全対策として車輪の移動を防止するように取り付けてあります。

本体フレーム

耐荷重30トンと設定されており、苛酷な使用条件にも耐える頑強な特殊構造になっています。

噴射装置

ローラーが回転するとポンプを通じて、タイヤに噴射する構造になっています。

ローラー

表面の凸面が螺旋状のため、タイヤが中心に向かって回転します。タイヤを高速で回しても、横ゆれせず、泥土が遠くに飛ばずに10秒程度で簡単に素早く取り除けます。

ウォータータンク

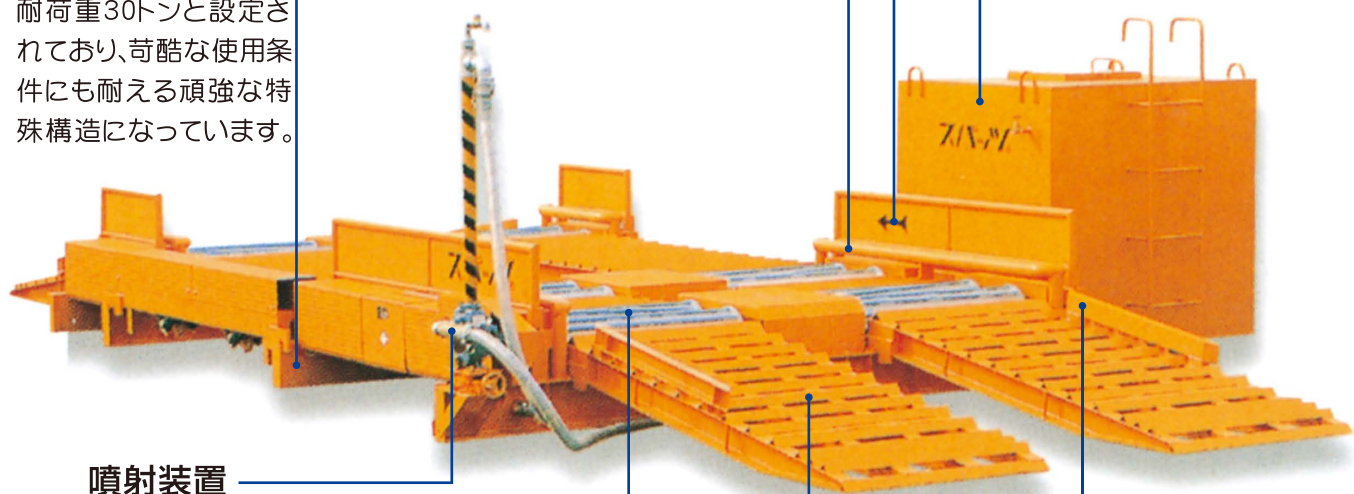
タンクの容量は3.4m³とたっぷりサイズ。

ガードフェンス

脱輪防止のためのフェンスをスロープの外側に取り付けてあります。よりスムーズにスパッツへの乗り降りができるようになりました。

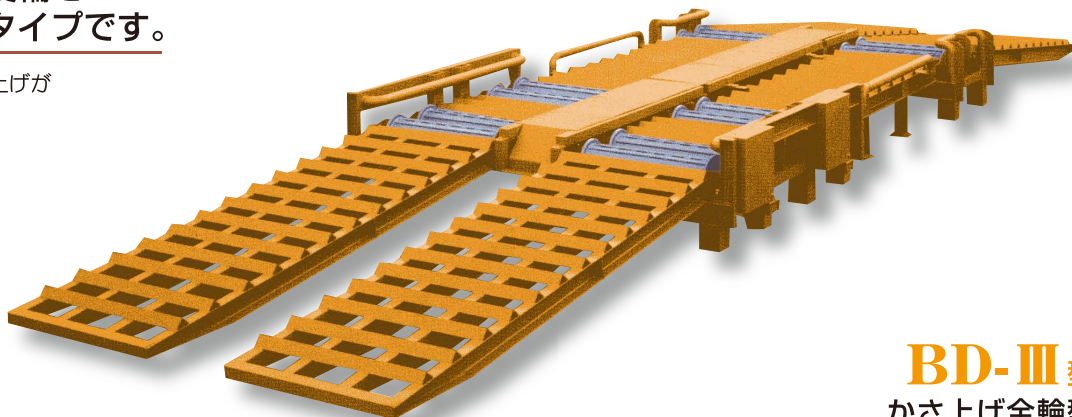
スロープ

凸面を持っており、乗り降りの際にも、泥土がとれやすくなっています。



全輪タイプ コンパクトで前後輪を 同時に処理するタイプです。

BD-Ⅲ型は、全輪型でかさ上げが
255mm。
改良を加え、脱出しやすく
なりました。
設置時間…（約2時間）

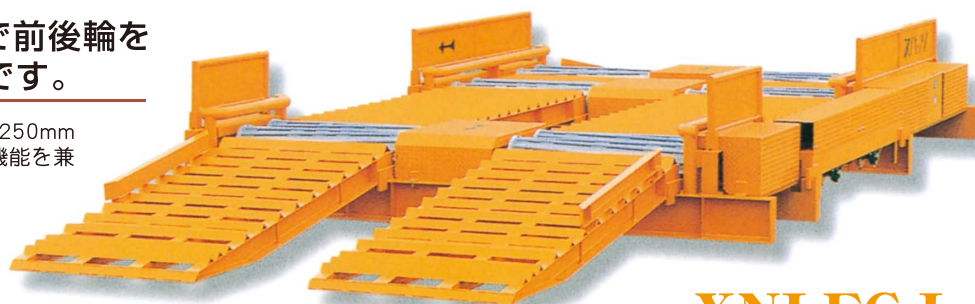


BD-Ⅲ型
かさ上げ全輪型

全輪タイプ コンパクトなかさ上げで前後輪を 同時に処理するタイプです。

XNI-FCⅠ型は、全輪型でかさ上げが250mm
と、このクラスではコンパクトで多機能を兼
ね備えています。

設置時間…（約2時間）



XNI-FCⅠ型
かさ上げ全輪型

全輪タイプ かさ上げ380mmで前後輪同時に 処理するパーフェクトなタイプです。

XNI-FCⅡ型は、全輪型の機能を備えなが
ら、かさ上げが380mmとなっているため、
泥落土を装置の横から排出できる設計に
なっています。ご使用時は、時速40～50km
までスピードを上げてください。

設置時間…（約2時間）



XNI-FCⅡ型
かさ上げ全輪型

■SPECIFICATIONS

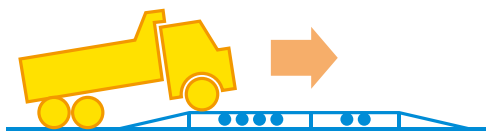
型 式	BD-Ⅲ	XNI-FCⅠ	XNI-FCⅡ	XNI-FCⅠW
全 長	11,988mm	10,270mm	15,880mm	10,270mm
全 幅	3,252mm	3,725mm	3,785mm	3,810mm
全 高	755mm	955mm	1,040mm	955mm
スロープ長(片側)	3,289mm	2,350mm	5,155mm	2,350mm
総 重 量	5,500kg	6,950kg	7,800kg	7,300kg
耐 荷 重	30t			

※ウォータータイプのタンクは重量600kg、容量3.4㎡です。

スパッツの使用方法と注意

■使用方法

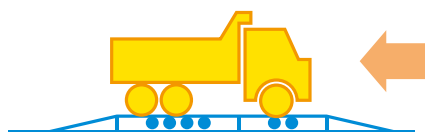
- 1** 進行方向にしたがって自動車を装置にゆっくり乗せる。



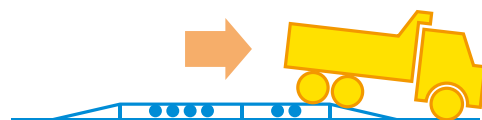
- 2** ギアを3速～4速に入れ約50kmまでスピードを上げ、5秒～10秒位空転させる。



- 3** ギアをニュートラルにし、タイヤが完全に停止してから50cm位バックする。



- 4** 前進でゆっくり装置から出る。



■安全に関するご注意

- 使用中、スパッツの後方10m、前・左右方向は3m以上離れてください。
- 使用中、安全壁の内に手足や頭を入れないでください。
- 次の車両は後部スロープより10m以上離れて待機してください。
- 使用中の急ブレーキ、急ハンドルはしないでください。
- 二輪駆動車の場合は必ず進入、回転、脱出等はすべて二輪駆動で行ってください。
- タイヤの溝が極端に減った状態で使用しないでください。
- 平坦で地盤の固い場所に設置すること。勾配許容差は左右1%以内にしてください。
- 保安員をつける場合は必ずヘルメットを着用させてください。
- 車両の積載重量は必ず守ってください。
- 作業場の安全を確保してください。
- ウォータータイプのタンクは約3,000ℓです。
- 車両一台につき、水は約20ℓ使用します。
- タンクの大きさW1,500×L1,500×H1,500です。



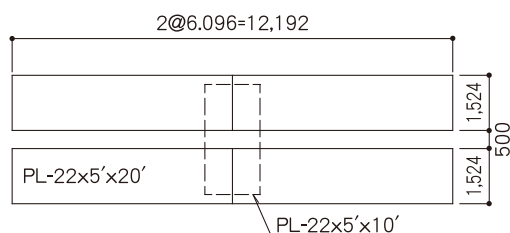
注意

ご使用の前には、取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

■敷鉄板の敷設方法

- 敷鉄板22×5'×20'を50cmを開け2列に敷いてください。
- 敷鉄板の突き合わせ部分は重ねず、凹凸をつけないでください。
- 地盤が弱い場合、突き合わせ下に敷鉄板22×5'×10'を敷いてください。

FC-I(W)・BD-II



FC-II

